

経営継承テーマに研究大会

全国農業経営者協会が主催

「経営を継承し発展させるために必要なこと」
「農業を継承する同族企業」
（フジテレビ「ビジネスの案件」）
（NHK「農業の未来」）
（NHK「農業の未来」）
（NHK「農業の未来」）

第47回 全国農業経営者研究大会

「経営継承 ～農業の持続可能な発展を見据えて～」



全国農業経営者協会（六車孝雄会長）は6、7の両日、都内で第47回全国農業経営者研究大会を開いた。耕種、畜産など全国各地から200人を超える農業経営者らが参加した。

「同族企業が成長する仕組みを学んでほしい」と呼びかけた六車会長

今大会のテーマは、「経営継承～農業の持続可能な発展を見据えて～」。1日目の全体会では、（一社）日本ファミリービジネスアソシエーションの西川盛朗理事長が、家族経営が長く繁栄する条件について基調講演した。

実践報告では、富山県入善町の㈱アグリたきもと・海藤瑞穂代表と広島県三次市の(有)平田観光農園・平田

真一代表が自らの経営継承の経験談を話した。このほか農業政策研修では、農水省からGAP（農業生産工程管理）やHACCP（ハザード分析重要管理点）について説明を受けた。

2日目は米政策、養鶏、肉用牛、都市農村交流、都市農業の五つの分科会に分かれ、講義や質疑応答、現地視察などを行い、それぞれの専門分野の課題を掘り下げた。